

第 72 号

令和5年11月15日
発行・編集 広報部会
松戸市上本郷3018-1
明市民センター内
電話 368-0517

明るい福祉

明第1地区社会福祉協議会

明第1地区

根本、小根本、岩瀬、旭ヶ丘、相模台、胡録台、緑ヶ丘、野菊野団地、みなづき、松戸新田、仲井町、稔台、吉井町八柱自治会、寒風台、京流

地域で支える福祉の推進

ふれあいと支え合いのある
心豊かな福祉社会を目指して

いあいわっ

会長 川井清晶

日増しに寒さもつのる今日この頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

明第1地区社会福祉協議会へのご厚情を賜り、心から感謝いたしております。

さて、今年度の結婚50年事業における初の試みとして、結婚50年祝賀事業記念写真撮影会を行いました。応募いただいた皆様の素敵な笑顔にスタッフ一同幸せな気持ちになりました。改めて結婚50周年おめでとうございます。

今年もそろそろ残り少なくなってきました。お互い充実した一年になるよう励みましょう。

結婚50年

おめでとうございます

今年度明第1地区内においては、57組のご夫婦がめでたく50年の節目をお迎えになりました。

明第1地区社会福祉協議会事務所で行われた撮影会には13組の方が希望され、うち3組の方がインタビューに応じて下さいました。一口に50年と言っても様々な事があったと思います。人生100年時代、これからの益々ご健康で素敵な日々を送られることをお祈りいたします。

◆長谷川栄一・幸子ご夫妻

(栄一さん)

あつという間の50年でした。

(幸子さん)

結婚した時にはお姑さんが家におられ、夫は50年のうち15年間は単身赴任など、いろんな事がありました。



長谷川さんご夫妻

◆岩瀬照明・きよみご夫妻

(照明さん)

家内には感謝の一言です。これからもよろしく。

(きよみさん)

3人の子育てで大変でしたが下の子が中学生になってからはケアマネージャーとして包括支援センターで7年前までお勤めをいたしました。今は地域のためにお役に立ちたいです。

◆阿部昭夫・いつ子ご夫妻

(昭夫さん)

50年というとすごく長い感じがしますが、過ぎてしまいきますとそんな感じはしません。

(いつ子さん)

長男が障害児として生まれ35歳で亡くなるまで介護の日々でした。今は長女のところへ双子の孫がいてやっとゆったりとした生活を送っています。



岩瀬さんご夫妻



阿部さんご夫妻

秋晴れの運動会

第23回明第1地区市民運動会が10月28日(土)松戸運動公園にて天候にも恵まれ、賑やかに開催されました。

玉入れ、ラブラブゲーム、50m・100m走にパン食い競争。グラウンド・ゴルフは日頃の練習成果を大いに発揮され、地域を越え親子共に競技を楽しみました。皆で運動不足も大いに解消出来たことと思います。来年度も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



わが町会・自治会の防犯の取り組み



私たちの町の安全パトロール 松戸新田第4町会 会長 清水千年

私たち松戸新田第4町会は、仲井町町会、松戸新田第五町会との境に位置する細長い町会です。

学区は松ヶ丘小学校となっており、毎年新一年生が入学すると第4町会では見守り隊として、仲井町町会と松戸新田の境界の交差点のところで子どもたちの帰宅時間に合わせて毎日役員と町会の皆さんとでお迎えをしております。

始めのころは、緊張しているのかまとまって帰宅していましたが、5月の連休明けのころになるとその緊張もほぐれ、走り出す子どもやマイペースの子もたちが増えてきて、隊列が乱れ列も長くなり交通量の多い時間帯は神経を使います。

毎回「お帰りなさい」と声掛けをする中で子どもたちも「ただいま」と返事をしてくれるようになってきております。中には



「見守りありがとう」という子どもも居て、数週間での成長を感じます。その見守っていた子どもたちが中学、高校生になっても出会った時には声を掛けてくれる事が何よりも嬉しく、報われていると感じます。

各部会からのお知らせ

◆ 会食部会 ◆

ふれあい会食会 松戸市民会館

- 令和5年12月7日(木)
- 令和6年1月11日(木)
- 令和6年2月1日(木)
- 令和6年3月7日(木)

ふれあい会食会 稔台市民センター

- 令和5年12月20日(水)
- 令和6年1月24日(水)
- 令和6年2月21日(水)
- 令和6年3月13日(水)

◆ ボランティア部会 ◆

健康体操(毎月第2水曜日)・要予約

明市民センター 2階ホール

- 令和5年12月13日(水)
- 令和6年1月10日(水)
- 令和6年2月14日(水)
- 令和6年3月6日(水)

でんでんむし(毎月第3金曜日)

胡録台自治会館

- 令和5年12月15日(金)
- 令和6年1月19日(金)
- 令和6年2月16日(金)
- 令和6年3月15日(金)

問い合わせ先 ☎047-1368-0517



ご存知ですか?

べつ甲一筋71年、伝統工芸品の名工矢吹覚(おぼえ)氏 稔台在住の86才。

江戸時代から続く伝統工芸品の江戸べつ甲の伝承者、15才で弟子入りし、それから71年数々の賞を受賞され、要職にも就かれております。

今も現役で朝から机に向かい、製作を続けておられます。

「昔は櫛とかんざしが作れたら食べていけたけど、和装から洋装に変わった今の時代に合わせ、ブローチやペンダント、イヤリング等独自のデザインを取り入れて作っています」と愛用の道具類も修業時代から使い続けている物で、角の取れた机も71年の見事な技を生み出した年月を現していました。

現在の機械で何でも作れる時代にべつ甲のひとつひとつの柄を見極めて生み出す美しさに、目も心も惹かれます。

矢吹さんは陸上が得意で国体にも出場する程で、近年まで走っていたそうです。なんととってもお元気で、これからも見事な工芸品の数々を作り上げて欲しいです。



スマホ使い方相談会

日時 令和5年12月14日(木)

- ① 13時30分～14時20分
- ② 14時30分～15時20分

会場 岩瀬自治会集会所(いわぼんホール) おおむね65歳以上

参加対象 ①②各回先着10名(入替制) 参加費 100円(硬貨でお願い致します)

※予約をお願いします。11月15日(水)いきいき安心センター 新良(にいら)

電話 047-700-5881
FAX 047-700-5567

各種使用済み品

不要入れ歯・書き損じハガキ・使用済み手紙を集めております。

※入れ歯は熱湯洗浄後チャック付きビニール袋に入れ、市役所・市及び各地区社協に設置してある回収箱に入れて下さい。



あとがき

過去最高の猛暑に耐え、短い秋にホッとする日々、皆様、お元気でしうか。

今号は、結婚50年を迎えられたご夫妻に新企画を行い、また「わが町自慢」ではべつ甲職人の矢吹さん取材しました。又、ふれあい会食会も始まりました。

広報部会では、70号にて毛利多壽子さん、田久保美紗子さんが退任され、後任に上石幸子さんが加わり現在広報部会は神田正昭・山内幸子・小日向恵子・上石幸子・徳田房子以上5名です。

ご意見・ご要望をお待ちしております。寒さに向かい、インフルエンザ、コロナ感染にご留意ください。 徳田房子